

# 東北医科薬科大学 若林病院 連携だより

## 副院長就任のご挨拶

副院長・患者総合支援センター長 渡辺 正



常日頃より大変お世話になっております。本年4月1日に副院長職を拝命いたしました産婦人科の渡辺正と申します。私は栃木県宇都宮市の出身ですが、昭和63年に東北大学を卒業後、東北大学産婦人科教室に入局、平成22年1月に東北医科薬科大学 若林病院の前身にあたりますNTT 東日本東北病院に赴任し、今年で12年目になります。これまで、子宮筋腫、子宮内膜症を中心とした婦人科良性疾患の腹腔鏡手術、子宮鏡手術を中心に臨床に没頭してまいりました。微力ではございますが、少しでも皆様のお役に立てるような働きができれば幸いと考えております。

当院は平成26年11月仙台市立病院の移転に伴い、若林区で唯一の総合病院となりました。その後、平成28年4月より現在の東北医科薬科大学 若林病院に再編されました。さらに、東北医科薬科大学病院の動向にも大きな影響を受けて、ベッド数、標榜診療科における常勤医師の数も変化してきており、教育など医学部の任務の一端を受け持つことも増えてきております。しかし、若林地区を中心とした地域医療の担い手であることには変わりはありません。

これまでどおり、連携施設の先生、職員の方々とともに、患者さんを中心とした診療を円滑に進めていけますように努力してまいりたいと存じます。また、現場を支えていただく医療従事者の満足感と病院全体の健全な経営との両立を果たすことも責務であると考えております。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年度 東北医科薬科大学 若林病院 管理者		
病院長	阿部	達也
副病院長	高橋	識至
副病院長	渡辺	正
看護部長	若生	さと子
事務部長	大森	壮晃



### 病院理念

人権と生命の尊厳を守り、心のこもった  
温かい良質な医療の提供に努めます。

### ～目次～

- 副院長就任のご挨拶……………P.1
- 新任医師よりご挨拶・退任医師よりご挨拶……P.2
- 院内連携リレー 放射線部・認定看護師紹介 …P.3
- 『若林腎臓ドック』スタートします！・Topics …P.4

# 新任医師よりご挨拶



## 整形外科科長

高橋 新 医師

2021年4月より、当病院整形外科科長として勤務させていただくことになりました。前任は大崎市民病院でしたが、研修医以降は一貫して外傷を中心に診療を行ってまいりました。一人体制なので重症のものや、大きな手術は扱えませんが、上肢下肢の骨折、脱臼、筋腱断裂に関しては、症例があれば手術等も行っていきたくと思っています。諸先生方にはいろいろお世話になるかと思いますが、今後ともよろしくお願いたします。



## 眼科科長

浅野 良視 医師

2021年4月より眼科へ赴任して参りました。外来、手術などにより地域の皆様に安心いただけるような医療をさせていただきます。新型コロナウイルス禍で大変なご時世ですが、スタッフと共に安全に対応させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## 産婦人科

佐藤 直人 医師

2021年4月1日より産婦人科として赴任いたしました。当院は良性婦人科疾患に対する低侵襲治療に重点をおき、多くの患者様を紹介いただいております。至らぬ点も多々あることは承知しておりますが、それぞれの患者様に最適な医療を提供できるよう、精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



## 内科

永井 良 医師

千葉県某病院勤務を経て、この度4月1日付で若林病院へ戻ってまいりました。若林区をはじめとした地域の皆様の健康づくりにお役に立てるよう頑張っております。また、少しでも地域医療連携に貢献できればと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



## 内科

小林 靖卓 医師

当院には平成29年4月から後期研修医として勤務しておりましたが、去年7月から今年3月まで福室本院の糖尿病代謝内科で研修し、4月から再び当院での勤務再開となりました。まだまだ至らぬ点も多いですが、今後も地域の皆様のお役に立てよう励んで参りますので、今後ともどうぞよろしくお願申し上げます。



## 初期研修医

水野 友貴 医師

2021年4月より当院にて勤務させていただいております。初期研修医の水野と申します。当院へは内科外来研修という形で2ヶ月間お世話になります。まだまだ至らない部分ばかりですが、少しでも患者様のお役に立てるよう日々努力してまいります。2ヶ月間という非常に短い期間にはなりますが、どうぞよろしくお願いたします。

# 退任医師よりご挨拶 (令和3年3月31日付退職)

## 副院長兼患者総合支援センター長 寺澤 孝幸



2007年に前任の副院長と外科部長の二人を引き継ぐ形で赴任し、NTT東日本東北病院に9年、東北医科薬科大学若林病院になって5年間の計14年間勤務しました。

在任中は地域医療連携・相談室(現・患者総合支援センター)の責任者の役割も担い、NTT時代はご近所会と称した連携の先生方とのテーブルを囲んでの和気あいあいとした交流会で、東北医科薬科大学の病院となってからは規模が拡大した立食形式の交流会で、地域の先生方と連携を深めさせていただきました。

昨年はCOVID-19の影響で、会を開催できず今年もどうなることかと心配ですが、たとえ顔を合わさなくてもお互いの信頼の気持ちで患者様の紹介は滞りなく続けていけると確信しています。私は4月からは仙台市立病院で主として乳腺外科を担当することになりました。週一回(火曜日)は引き続き若林病院でも外来を担当いたします。これからも若林病院をどうぞよろしくお願申し上げます。

## 内科 宮澤 恵実子 医師

2020年4月から1年間腎臓内科で勤務させていただきました。近隣の先生方から多くの患者様を紹介いただき、優しく思いやりのあるスタッフの協力のもと数多くの症例を経験することができました。また、新型コロナウイルス感染症が蔓延する中で労もありましたが、スタッフと対策の話し合いを繰り返し、1年間透析患者様に一人も新型コロナ感染症が発生しなかった事に大変安堵し、協力してくださったスタッフ・患者様に感謝しております。多くの方々に支えられご指導いただいた1年間でした。心よりありがとうございました。

## 眼科 朝岡 啓 医師

2020年10月より半年間、眼科で勤務させていただきました。半年間でようやく慣れてきたところであり、もっとここで仕事をしなかったのが残念です。地域の先生方から多くの患者様を紹介いただき、またスタッフの皆様のご協力のもと多くの症例を経験することができました。引き続き研鑽を積んでいきたいと思っております。ありがとうございました。

## 産婦人科 田上 和磨 医師

2020年4月から1年間勤務させて頂きました。若林病院では腹腔鏡と子宮鏡による低侵襲治療を中心に学ばせて頂きました。地域および若林病院の先生方やスタッフの皆さまには大変お世話になり、心より感謝申し上げます。2021年4月から東北大学病院で勤務させて頂きます。今後もより良い医療を提供できるように、日々努力してまいりますのでよろしくお願致します。

## 内科 氏家 啓太 医師

2020年4月から1年間、糖尿病内科で勤務させていただきました。地域の先生方から多くの患者様を紹介いただき、医局の先生方のご指導、スタッフの協力のもと非常に恵まれた環境で多くの症例を経験させていただきました。若林病院で学んだことを活かし、今後も精進して参ります。今後ともご指導よろしくお願致します。

泌尿器科 及川 克彦 医師 (令和3年3月31日付退職)  
内 科 松本 啓而 医師 (東北医科薬科大学病院へ異動)

大変お世話になりました



## ★院内連携リレー★ —放射線部—

当院の部署紹介をリレー形式でご紹介していきます！第2回は放射線部です！

当院に関わる全ての医療機関の皆さまには、日頃より当院との医療連携に多大なるご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

放射線部には診療放射線技師7名が在籍しており、放射線科の医師・看護師・クラークと協力しながら、日々、放射線検査を行っております。

当部では、胸部等の単純撮影から乳房撮影、骨密度検査、透視撮影検査、CT検査、MRI検査等を行っております。また、当院の健診センターでの検査も担っております。検査それぞれの専門の資格を持った技師が担当をしており、画質と被ばく線量のバランスを考え、撮影をしております。なお、これまで通りCT・MRI検査は東北大学病院放射線診断科の専門の先生方に読影をしていただいております。

近年、医療被ばくに関する法令や規則が改正され、被ばく線量の管理がますます重要になってきましたが、これまで以上に検査の適切な線量の管理、装置の安全な管理を実施し、安心して検査を受けられるよう取り組んでまいります。

今後も地域の皆さまの健康をサポートし、地域の医療機関の皆さまと密に連携を行いながら、安全、安心な医療の提供に務めていきたいと考えております。さらに皆さまに信頼される地域の病院でいられるよう努力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



2021年4月1日付で放射線部部長に上野正道医師が就任いたしました！



※写真撮影時のみマスクを外しております



## 認定看護師紹介

摂食・嚥下障害看護認定看護師 保住 恵美子



2020年12月に摂食・嚥下障害看護認定看護師を取得致しました。

現在、内科病棟に勤務しております。資格を取得したばかりではありますが、今後は院内で横断的に活動していきたいと考えています。

摂食嚥下障害は、小児から高齢の方など幅広く誰にでもなり得る障害です。また、高齢化が進む今、地域の中でもオーラルフレイルが起きていて、以前のように食事が進まないという方も多くいると思います。

そのような方に対して、適切な評価と訓練を行うことで誤嚥の予防や嚥下機能の改善を目指し、一口でも安全に楽しく食事が摂取できるようお手伝いさせて頂きたいと考えています。

病院で行っていた訓練を在宅でも継続的に行うことでより機能の改善が図れ、その人らしい生活が送れるようお手伝いさせて頂きたいと考えています。

在宅サービスの看護・介護の方に対しての勉強会開催やご相談などありましたら、お声掛け下されば幸いです。

完全  
予約制

## 『若林腎臓ドック』 スタートします！

当院腎臓内科では、ひとりでも多くの患者様が透析を回避できるように、CKD（慢性腎不全）対策強化に努めております。この度4月1日より、患者様が腎臓内科を気軽に受診できるよう『若林腎臓ドック』をスタートいたしました。腎臓を身近に感じてほしい思いから“ドック”というネーミングにしましたが、保険診療にて検査・診察を行います。

完全予約制になりますので、ご予約やお問合せは医療連携室にて承ります。患者様向けのちらしも同封いたしますので、是非ご活用いただけますと幸甚に存じます。

### 若林腎臓ドックとは

#### ▶テーマ『2回の受診であなたの腎臓の状態・今後の方針がわかります』

初回受診は問診・検査のみ、2回目受診で診察・結果説明および今後の治療方針決定という流れになります。待ち時間少なく、検査と診察を受けることができます。

#### 対象者

- ・健診で腎機能低下・尿所見異常を指摘された方（eGFR/Cr低下、尿蛋白+、潜血+など）
- ・腎臓の状態が気になる方



#### 受診方法

- ①初回…問診・検査（採血、採尿、腹部エコーなど）  
→検査予約可能時間：平日 8:30～16:00  
毎週土曜日 9:00～12:00 ※土曜日は腹部エコー検査不可

- ②2回目…腎臓内科医による診察・結果説明  
→診察予約可能時間：月 9:00～16:00  
火 13:30～16:00  
水・木・金 9:00～12:00  
土 9:00～12:00

★病態により、平日および複数回の受診となる場合もございます。



#### 予約方法

- ▶患者様から直接医療連携室へお電話ください。

患者総合支援センター・医療連携室 ☎022-236-5899

（お問合せ時間）平日 8:30～17:00

お電話の際、健診結果をお手元にご準備いただけますとスムーズです。

## Topics



2021.4.1 辞令交付式



2021.4.21  
新型コロナウイルスワクチン接種開始（当院職員）

東北医科薬科大学 若林病院  
患者総合支援センター

〒984-8560 仙台市若林区大和町2-29-1  
TEL 022-236-5899 FAX 022-236-5920